



面河山岳博物館で開催中の
特別展「絶滅危惧」を
100倍楽しむクイズ企画！

難問クイズに答えて
久万高原清流米をゲットしよう!!

目!
挑戦者求む!

例えばこんな問題
ニホンカワウソが絶滅寸前に
追い込まれたのは、生息地破
壊と他にはどんな理由?
愛媛で最後にツキノワグマが
捕獲されたのは1972年です。
その場所はどこ?



2025

期間 10/1(水) ▶ 11/24(月) 振休

会場 面河山岳博物館

愛媛県上浮穴郡久万高原町若山650番地1



公式ホームページ



参加方法と豪華賞品

- 1 博物館受付で
クイズシートを受け取ろう!
- 2 特別展を周りながらクイズに答えよう!
ちゃんと見ないと答えは分かりません。
- 3 全ての問題に解答したら
応募者情報を記入して
受付にクイズシートを持って行こう!

全問正解した人の中から抽選で
ブランド米「久万高原清流米」
新米5kgを10名様にプレゼント!

※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

クイズ回答者(シートを受付に提出した方)の
うち先着50名には
絶滅危惧種缶バッジをプレゼント





色とりどりの「かえで」がいっぱい 面河溪



カエデの語源は「蛙手（かえるで）」って知っていましたか？

面河溪の紅葉は11月初旬がピーク。

赤、黄に染まったカエデ、エメラルドグリーンの清流、純白の花こう岩などの絶景がいっぱいです。

面河山岳博物館では、ヒキガエルや珍しい水色のシュレーゲルアオガエルなどどこか愛嬌のある、多彩なカエルたちを展示しています。

カエデと蛙手をながめながら、面河でまったりしてみませんか？

面河山岳博物館 第58回特別展
絶滅危惧
標本が語る愛媛の自然

面河山岳博物館 第58回特別展

絶滅危惧 — 標本が語る愛媛の自然 —

期間 11月24日(月・振休)まで 会場 面河山岳博物館

開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

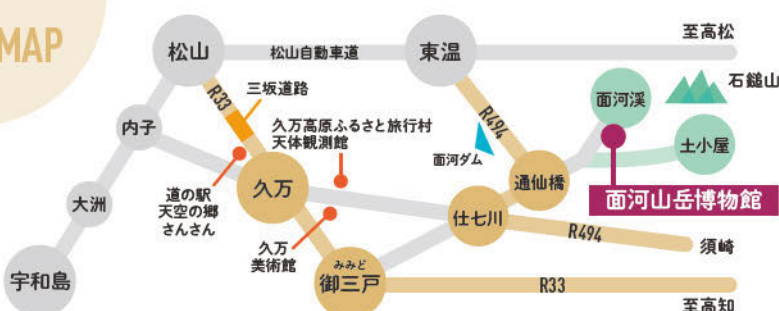
休館日：10月6日、14日、20日、27日、11月4日、10日、17日

観覧料：一般 450円／小中学生 250円 ※各種割引あり

主催：久万高原町、面河山岳博物館、愛媛新聞社

好評
開催中

MAP



■面河山岳博物館へのアクセス

【自家用車】

松山I.C.より国道33号線を高知方面に直進50分。

旧美川村御三戸交差点を面河溪方面に左折後直進30分。面河溪の入口右側。

【バス】

JR松山駅から約2時間(久万にて伊予鉄南予バスに乗り換えあり)。

※詳しくは伊予鉄南予バス久万営業所 0892-21-0018までお問い合わせください。

【車イスで会場の方へ】

特別展は3階の特別展ブースを会場としています。現在のところ、エレベーター及び階段昇降機の設置がないため、会場へは24段の階段を利用していただく必要があります。そのため、車イスをご利用の方には大変ご不便をおかけしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ

面河山岳博物館
Tel.0892-58-2130

愛媛県上浮穴郡久万高原町若山650番1

